

ボランティアセンター日誌

「子どもの笑顔に癒される」

子育て応援ボランティア講座終了



核家族化、少子化etc.、子育てをしにくい社会
子どもだけでなく、お母さんの声を聞いてあげよう!



ぼらんちゃん



山崎子育てサロン。この日は老人クラブのおいしいちゃん、おばあちゃんとの交流もあり、地域で子育て支援



心肺蘇生・AEDの講習を受け、基本的な知識がないと、助けたくても助けられないことを実感

11月24日(水)

11月15日から全3回に渡って開催した子育て応援ボランティア講座が終了し、延べ13名が受講した。

第1回は、家庭教育アドバイザーの木村才子先生から、子育てサポートについての講義。第2回を託児ボランティア「バンビやまさき」の協力で子育てサロンでの実習。最終日のこの日は穴栗市消防本部一宮分署の協力で、救急救命講習を行った。

講座を振り返り参加者からは「この講座で学んだことを、みんなに伝えたい」「山崎のサロンをお手本に、自分たちにできる事を考えたい」など、今後の活動に意欲的な感想が聞けた。また、「とても勉強になる講座だったので、もっと多くの人に聞いて欲しかった」という声もあり、地域をあげて子育て中の親子を支援していく事の必要性を再確認した。

子育てを応援するボランティア活動は、各支部で行われています。講座を受けることができなかった方も大丈夫。子育てボランティアをやってみようと思う方は、各支部までご連絡を。
(本部 田中祥仁)

ボランティアセンター日誌



“どれみ♪”が奏でる ハンドベル



11月29日(月) 一宮保健福祉センター

お達者クラブの部屋から美しい音色が…。今日は、一宮子育て支援センターの自主グループ“どれみ♪”によるハンドベルの演奏会。今月で10回目となる演奏会も今日が最終日。どれみ♪の演奏はもちろん、お達者クラブの利用者と一緒に奏でた「きらきらぼし」は、部屋いっぱいに音色を響かせた。リーダーの秋本育代さんは、「私たちの演奏でお達者クラブのみなさんが喜んでいただければ。」と思いを話された。どれみ♪のみなさん、これからもハンドベルが奏でる美しい音色をたくさんの方に届けてね。

(本部・一宮支部 波多野好則)

※お達者クラブ…高齢者の閉じこもりなどによる生活機能の低下を防ぐ介護予防事業

ボランティアセンター日誌



波賀ボランティアのつどい

12月5日(日) メイプル福祉センター

波賀ボランティア連絡会が中心となり、お互いの活動を知り、交流を深めるために「ボランティアのつどい」が開催された。

それぞれの活動を発表し、グループを立ち上げたきっかけや活動が続ける中での苦労など情報交換が行われた。

また、初めての取り組みとして、配食サービスのお弁当の試食も行われた。

参加者からは「初めての試みで参考になった」「他のグループの活動を知ることができた」と感想が聞かれた。

様々なボランティアに関わる人同士が交流することで、さらに活動の輪が広がってほしいと思う。

のぞみ
(波賀支部 岩井希望)